



平成 17 年 11 月期 第 3 四半期財務・業績の概況（連結） 平成 17 年 10 月 12 日

上場会社名 株式会社サーラコーポレーション (コード番号：2734 東証・名証第1部)
 (URL <http://www.sala.jp/>)
 問合せ先 代表者役職・氏名 代表取締役社長 神野吾郎
 責任者役職・氏名 IR推進室長 望月志郎 TEL (0532)33-8877

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
 法人税等の計上基準、一部の引当金の計上基準については、簡便な手続によっております。
 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 有
 連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 有
 連結（新規） 社（除外） 2社 持分法（新規） 社（除外） 社

2. 平成 17 年 11 月期第 3 四半期財務・業績の概況（平成 16 年 12 月 1 日～平成 17 年 8 月 31 日）

(1) 経営成績（連結）の進捗状況 (百万円未満を切り捨てて表示しております。)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期（当期）純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
17 年 11 月期第 3 四半期	100,189	6.4	2,032	19.3	2,668	23.4	1,616	72.1
16 年 11 月期第 3 四半期	94,132		1,702		2,163		939	
(参考) 16 年 11 月期	131,444		1,843		2,586		1,556	

	1 株当たり四半期（当期）純利益	潜在株式調整後 1 株当たり四半期（当期）純利益
	円 銭	円 銭
17 年 11 月期第 3 四半期	40.73	
16 年 11 月期第 3 四半期	23.70	
(参考) 16 年 11 月期	38.02	

[経営成績（連結）の進捗状況に関する定性的情報等]

当第 3 四半期の経営成績（連結）につきましては、売上高は、エネルギーサプライ&ソリューション事業、カーライフサポート事業で、それぞれ前年同期を大きく上回ったことなどにより、100,189 百万円(前年同期比 6.4%増)となりました。一方、売上原価は、原油価格の高騰などにより前年同期比 7.5%増となりましたが、販売費及び一般管理費は、前年同期比 1.1%増と低い伸びに抑えることができました。これらにより、営業利益は 2,032 百万円(前年同期比 19.3%増)、経常利益は 2,668 百万円(前年同期比 23.4%増)、四半期純利益は 1,616 百万円(前年同期比 72.1%増)と、順調に推移しております。

事業セグメント別の状況としましては、主力事業であるエネルギーサプライ&ソリューション事業では、原油価格の一層の高騰に伴う LP ガス・石油製品仕入価格のさらなる上昇に対し、販売価格への転嫁に努めるとともに、販売量の確保、物流コストの削減などに強力に取り組むことにより、売上高は前年同期比 7.7%増の 53,015 百万円、営業利益は前年同期比 21.5%増の 1,738 百万円を確保することができました。エンジニアリング&メンテナンス事業(従来の「社会インフラ整備事業」、「ファシリティ・マネジメント事業」及び「その他の事業」に含まれていた「情報通信事業」(情報通信関連設備工事業)を、当連結会計年度から集約して表示)は、全般的に低調に推移しておりますが、空調・衛生設備工事など、従来のファシリティ・マネジメント事業分野の受注は順調に推移しており、期末に向かって業績は改善傾向で推移するものと見込んでおります。カーライフサポート事業は、関東エリア進出に伴う経費の増加などにより、営業利益は前年同期と比較して減少しております。アニマルヘルスケア事業、ロジスティクス事業は、それぞれ順調に推移しております。

(2) 財政状態（連結）の変動状況

	総資産	株主資本	株主資本比率	1 株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
17 年 11 月期第 3 四半期	94,053	25,407	27.0	640.42
16 年 11 月期第 3 四半期	91,857	23,438	25.5	590.81
(参考) 16 年 11 月期	93,612	24,056	25.7	605.09

(3)連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期 末 残 高
	百万円	百万円	百万円	百万円
17年11月期第3四半期	3,893	2,810	792	8,517
16年11月期第3四半期	2,752	3,983	301	8,579
(参考)16年11月期	3,859	4,596	577	8,194

[財政状態(連結)の変動状況に関する定性的情報等]

資産、負債、資本の状況

当第3四半期の財政状態につきましては、資産は前連結会計年度末と比較して441百万円増加し、94,053百万円となりました。これは、主にたな卸資産の増加等により、流動資産が814百万円増加したことによるものであります。一方、負債は前連結会計年度末と比較して927百万円減少し、67,274百万円となりました。これは、主に借入金及び連結調整勘定の減少によるものであります。また、株主資本は前連結会計年度末と比較して1,351百万円増加し、25,407百万円となりました。以上により、株主資本比率は27.0%となりました。

なお、平成17年8月31日開催の当社取締役会において、円貨建転換社債型新株予約権付社債の発行を決議し、平成17年9月20日に40億円を調達いたしております。

キャッシュ・フローの状況

当第3四半期における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)の期末残高は、期首残高比323百万円増加し、8,517百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は3,893百万円となりました。これは、主に税金等調整前四半期純利益2,428百万円、減価償却費2,333百万円、売上債権の減少額3,758百万円等の増加と、たな卸資産の増加額2,876百万円、法人税等の支払額733百万円等の減少によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によって使用した資金は2,810百万円となりました。これは、主に有形固定資産の取得による支出2,951百万円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によって使用した資金は792百万円となりました。これは、主に借入金の純減少額392百万円と配当金の総支払額401百万円によるものであります。

3.平成17年11月期の連結業績予想(平成16年12月1日~平成17年11月30日)

平成17年1月25日に発表した通期の連結業績予想に変更はありません。

[参考]

	売 上 高	経 常 利 益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
通 期	134,226	2,868	2,470

(参考)1株当たり予想当期純利益(通期)61円02銭

(注)上記業績予想につきましては、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

(1) 四半期(要約)連結貸借対照表

(単位:百万円)

期 別 科 目	当第3四半期 連結会計期間末 (平成17年8月31日)		前第3四半期 連結会計期間末 (平成16年8月31日)		前連結会計年度の 要約連結貸借対照表 (平成16年11月30日)	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	構成比
(資 産 の 部)		%		%		%
流 動 資 産	40,881	43.47	39,207	42.68	40,067	42.80
現金及び預金	8,517		8,579		8,194	
受取手形及び売掛金	20,308		19,493		22,501	
たな卸資産	8,780		8,019		5,900	
繰延税金資産	481		434		572	
その他	3,266		3,064		3,353	
貸倒引当金	472		385		455	
固 定 資 産	53,171	56.53	52,650	57.32	53,544	57.20
有形固定資産	42,999	45.72	43,118	46.94	43,422	46.39
建物及び構築物	10,408		10,923		11,104	
機械装置及び運搬具	3,905		4,009		4,109	
導 管	2,810		2,748		2,877	
土地	23,478		22,818		22,959	
建設仮勘定	280		387		186	
その他	2,115		2,230		2,183	
無形固定資産	777	0.82	855	0.93	823	0.88
営業権	261		289		259	
その他	516		566		564	
投資その他の資産	9,395	9.99	8,676	9.45	9,298	9.93
投資有価証券	3,121		2,486		2,604	
長期貸付金	767		815		804	
繰延税金資産	2,404		1,978		2,804	
その他	3,299		3,850		3,535	
貸倒引当金	196		453		450	
繰 延 資 産		0.00	0	0.00	0	0.00
そ の 他			0		0	
資 産 合 計	94,053	100.00	91,857	100.00	93,612	100.00

(単位：百万円)

期 別 科 目	当第3四半期 連結会計期間末 (平成17年8月31日)		前第3四半期 連結会計期間末 (平成16年8月31日)		前連結会計年度の 要約連結貸借対照表 (平成16年11月30日)	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	構成比
(負 債 の 部)		%		%		%
流 動 負 債	47,802	50.83	44,363	48.30	46,344	49.51
支払手形及び買掛金	17,597		16,214		17,672	
短期借入金	16,550		17,450		16,170	
1年以内返済予定長期借入金	5,545		2,659		4,215	
未払法人税等	287		260		437	
賞与引当金	1,390		1,241		1,213	
完成工事補償引当金	4		3		6	
そ の 他	6,427		6,533		6,629	
固 定 負 債	19,472	20.70	22,701	24.71	21,858	23.35
長期借入金	10,252		13,494		12,355	
繰延税金負債	214		249		209	
退職給付引当金	6,992		6,711		6,838	
修繕引当金	13		13		18	
連結調整勘定	1,089		1,333		1,547	
そ の 他	909		898		888	
負 債 合 計	67,274	71.53	67,064	73.01	68,202	72.86
(少 数 株 主 持 分)						
少 数 株 主 持 分	1,370	1.46	1,354	1.47	1,353	1.44
(資 本 の 部)						
資 本 金	8,000	8.50	8,000	8.71	8,000	8.55
資 本 剰 余 金	8,983	9.55	8,983	9.78	8,983	9.60
利 益 剰 余 金	8,293	8.82	6,501	7.08	7,119	7.60
その他有価証券評価差額金	367	0.39	190	0.21	190	0.20
自 己 株 式	236	0.25	236	0.26	236	0.25
資 本 合 計	25,407	27.01	23,438	25.52	24,056	25.70
負債、少数株主持分及び資本合計	94,053	100.00	91,857	100.00	93,612	100.00

(2) 四半期(要約)連結損益計算書

(単位:百万円)

科 目	当第3四半期連結会計期間		前第3四半期連結会計期間		前連結会計年度の 要約連結損益計算書	
	〔自平成16年12月1日〕 〔至平成17年8月31日〕		〔自平成15年12月1日〕 〔至平成16年8月31日〕		〔自平成15年12月1日〕 〔至平成16年11月30日〕	
	金 額	百分比	金 額	百分比	金 額	百分比
		%		%		%
売 上 高	100,189	100.00	94,132	100.00	131,444	100.00
売 上 原 価	79,226	79.08	73,708	78.30	104,137	79.23
売 上 総 利 益	20,963	20.92	20,424	21.70	27,307	20.77
販売費及び一般管理費	18,931	18.89	18,721	19.89	25,463	19.37
営 業 利 益	2,032	2.03	1,702	1.81	1,843	1.40
営 業 外 収 益	851	0.85	684	0.73	1,061	0.81
受 取 利 息	36		41		58	
受 取 配 当 金	23		24		35	
連結調整勘定償却額	441		284		393	
持分法による投資利益	94		61		189	
そ の 他	255		272		383	
営 業 外 費 用	214	0.22	223	0.24	317	0.24
支 払 利 息	179		187		253	
そ の 他	35		36		64	
経 常 利 益	2,668	2.66	2,163	2.30	2,586	1.97
特 別 利 益	87	0.09	120	0.12	143	0.10
固定資産売却益	45		32		50	
投資有価証券売却益	12		88		92	
貸倒引当金戻入益	30					
特 別 損 失	328	0.33	501	0.53	1,146	0.87
固定資産売却損	304		228		297	
関係会社整理損					206	
貸倒引当金繰入額					46	
連結調整勘定一時償却			272		596	
保証金解約損	23					
税金等調整前四半期(当期)純利益	2,428	2.42	1,783	1.89	1,583	1.20
法人税、住民税及び事業税	353	0.35	830	0.88	1,017	0.77
法 人 税 等 調 整 額	381	0.38	11	0.01	1,015	0.77
少数株主利益(控除)	77	0.08	24	0.02	24	0.02
四半期(当期)純利益	1,616	1.61	939	1.00	1,556	1.18

(3) 四半期連結剰余金計算書

(単位：百万円)

期 別 科 目	当第3四半期 連結会計期間 (自平成16年12月1日 至平成17年8月31日)	前第3四半期 連結会計期間 (自平成15年12月1日 至平成16年8月31日)	前連結会計年度の 連結剰余金計算書 (自平成15年12月1日 至平成16年11月30日)
	金 額	金 額	金 額
(資本剰余金の部)			
資本剰余金期首残高	8,983	8,984	8,984
資本剰余金減少高	0	1	1
自己株式処分差損	0	1	1
資本剰余金期末残高	8,983	8,983	8,983
(利益剰余金の部)			
利益剰余金期首残高	7,119	5,989	5,989
利益剰余金増加高	1,617	939	1,556
四半期(当期)純利益	1,616	939	1,556
連結子会社による非連結子会社 合併に伴う利益剰余金増加高	1		
利益剰余金減少高	444	426	426
配 当 金	399	399	399
役 員 賞 与	44	26	26
利益剰余金期末残高	8,293	6,501	7,119

(4) 四半期(要約)連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

期 別 科 目	当第3四半期 連結会計期間 (自平成16年12月1日) 至平成17年8月31日)	前第3四半期 連結会計期間 (自平成15年12月1日) 至平成16年8月31日)	前連結会計年度の要約 連結キャッシュ・フロー計算書 (自平成15年12月1日) 至平成16年11月30日)
	金 額	金 額	金 額
営業活動によるキャッシュ・フロー			
税金等調整前四半期(当期)純利益	2,428	1,783	1,583
減価償却費	2,333	2,403	3,262
連結調整勘定償却額	441	284	393
連結調整勘定一時償却額		272	596
貸倒引当金の増加額(減少額)	236	90	70
賞与引当金の増加額(減少額)	176	169	140
完成工事補償引当金の増加額(減少額)	1	1	3
退職給付引当金の増加額(減少額)	153	337	464
修繕引当金の増加額(減少額)	4	8	12
受取利息及び受取配当金	60	66	94
支払利息	179	187	253
持分法による投資損益	94	61	189
固定資産売却却損益	231	187	232
投資有価証券売却益	12	88	92
貸倒引当金繰入額			46
売上債権の減少額(増加額)	3,758	2,727	1,216
たな卸資産の減少額(増加額)	2,876	2,333	214
仕入債務の増加額(減少額)	126	219	1,238
その他	819	614	13
小 計	4,587	4,320	5,577
利息及び配当金の受取額	76	80	107
利息の支払額	175	195	268
法人税等の支払額	733	1,581	1,654
その他	138	128	97
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,893	2,752	3,859
投資活動によるキャッシュ・フロー			
有形固定資産の取得による支出	2,951	4,599	5,444
有形固定資産の売却による収入	268	421	579
無形固定資産の取得による支出	171	172	220
投資有価証券の取得による支出	230	90	91
投資有価証券の売却による収入	26	123	127
連結範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入(支出)		18	18
貸付による支出	374	395	520
貸付金の回収による収入	580	607	794
その他	41	105	160
投資活動によるキャッシュ・フロー	2,810	3,983	4,596
財務活動によるキャッシュ・フロー			
短期借入金の純増加額(減少額)	380	1,216	2,496
長期借入による収入	800	4,400	6,170
長期借入金の返済による支出	1,572	2,576	3,929
自己株式の売却による収入	5	72	72
自己株式の取得による支出	3	5	7
配当金の支払額	393	382	398
少数株主への配当金の支払額	8	9	9
その他		20	20
財務活動によるキャッシュ・フロー	792	301	577
現金及び現金同等物の増加額(減少額)	290	929	1,315
現金及び現金同等物の期首残高	8,194	9,509	9,509
合併による現金及び現金同等物の増加額	32		
現金及び現金同等物の期末残高	8,517	8,579	8,194

(セグメント情報)

事業の種類別セグメント情報

当第3四半期連結会計期間(自平成16年12月1日 至平成17年8月31日)

(単位:百万円)

	エネルギー サプライ&ソ リューション事業	エンジニア リング &メンテナ ンス事業	カーライ フサポ ート事 業	アニマルヘル スケア 事業	ロジスティ クス 事業	その他の 事業	消去又は 全社	連結
売上高								
(1) 外部顧客に対する 売上高	50,822	17,299	8,528	11,803	1,972	9,763		100,189
(2) セグメント間の内部売 上高又は振替高	2,193	449	368	5	2,265	883	(6,165)	
合計	53,015	17,748	8,897	11,808	4,238	10,646	(6,165)	100,189
営業費用	51,277	17,714	8,785	11,566	3,982	10,861	(6,031)	98,157
営業利益	1,738	33	111	241	256	214	(134)	2,032

前第3四半期連結会計期間(自平成15年12月1日 至平成16年8月31日)

(単位:百万円)

	エネルギー サプライ&ソ リューション事業	社会イン フラ 整備事業	ファシ リティー ・マネ ジメン ト事 業	カーライ フサポ ート事 業	アニマルヘル スケア 事業	ロジスティ クス 事業	その他の 事業	消去又は 全社	連結
売上高									
(1) 外部顧客に対する 売上高	46,863	7,918	8,739	7,842	11,791	1,798	9,180		94,132
(2) セグメント間の内部売 上高又は振替高	2,350	210	187	371	1	2,390	1,040	(6,552)	
合計	49,213	8,129	8,926	8,213	11,792	4,188	10,220	(6,552)	94,132
営業費用	47,782	8,109	8,880	8,070	11,727	3,903	10,364	(6,408)	92,430
営業利益	1,430	20	45	143	65	285	143	(144)	1,702

前連結会計年度(自平成15年12月1日 至平成16年11月30日)

(単位:百万円)

	エネルギー サプライ&ソ リューション事業	社会イン フラ 整備事業	ファシ リティー ・マネ ジメン ト事 業	カーライ フサポ ート事 業	アニマルヘル スケア 事業	ロジスティ クス 事業	その他の 事業	消去又は 全社	連結
売上高									
(1) 外部顧客に対する 売上高	62,624	12,478	13,008	10,590	18,103	2,403	12,235		131,444
(2) セグメント間の内部売 上高又は振替高	3,222	274	251	508	4	3,073	1,369	(8,704)	
合計	65,846	12,753	13,259	11,099	18,107	5,477	13,605	(8,704)	131,444
営業費用	64,279	12,730	13,113	10,966	17,957	5,235	13,845	(8,526)	129,601
営業利益	1,566	22	146	132	150	242	239	(177)	1,843

(注) (1)事業区分の方法

当社グループの事業区分の方法は、商品(製品及び役務を含む)の種類、性質等を勘案し、下記(2)の事業に区分しております。

(2)各事業区分の主要商品・製品・役務

エネルギーサプライ&ソリューション事業・・・LPガス、石油製品、高圧ガス及び関連機器の販売等

エンジニアリング&メンテナンス事業・・・土木工事、建設工事、建設用資材の製造・販売、設備工事、設備メンテナンス、情報通信関連設備工事等

カーライフサポート事業・・・輸入自動車・国産自動車の販売・整備等

アニマルヘルスケア事業・・・動物用医薬品、畜産用機器の販売等、動物用飼料添加物の製造・販売

ロジスティクス事業・・・石油類輸送、一般貨物運送等

その他の事業・・・ホスピタリティ事業、割賦販売及びリース、インテリア用品販売、資産賃貸、その他

(3)事業区分の変更

事業の種類別セグメントは、従来、「エネルギーサプライ&ソリューション事業」、「社会インフラ整備事業」、「ファシリティ・マネジメント事業」、「カーライフサポート事業」、「アニマルヘルスケア事業」、「ロジスティクス事業」及び「その他の事業」の7区分としておりましたが、当連結会計年度より、「エネルギーサプライ&ソリューション事業」、「エンジニアリング&メンテナンス事業」、「カーライフサポート事業」、「アニマルヘルスケア事業」、「ロジスティクス事業」及び「その他の事業」の6区分に変更しております。

この変更は、当社グループの効率的運営を図るため、事業管理区分の見直しを行った結果、「社会インフラ整備事業」、「ファシリティ・マネジメント事業」及び「その他の事業」に含まれていた「情報通信事業」（情報通信関連設備工事事業）については、建設事業の類似性及び工事技術の関連性・互換性等の観点から事業区分を集約し、「エンジニアリング&メンテナンス事業」として表示することにより、事業の実態をよりの確に反映させるために行ったものであります。

なお、従来の事業区分によった場合の事業の種類別セグメント情報は、以下のとおりであります。

当第3四半期連結会計期間（自平成16年12月1日 至平成17年8月31日）

（単位：百万円）

	エネルギー サプライ& ソリューション事業	社会イン フラ整備 事業	ファシ ティ・ マネジ メント 事業	カー ライフ サポ ート 事業	アニ マル ヘル ス ケ ア 事 業	ロジ ス ティ ク ス 事 業	その 他 の 事 業	消去 又は 全 社	連 結
売上高									
(1) 外部顧客に対する 売上高	50,822	8,704	8,393	8,528	11,803	1,972	9,965		100,189
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	2,193	84	358	368	5	2,265	888	(6,165)	
合計	53,015	8,789	8,752	8,897	11,808	4,238	10,853	(6,165)	100,189
営業費用	51,277	8,793	8,767	8,785	11,566	3,982	11,016	(6,031)	98,157
営業利益	1,738	4	14	111	241	256	162	(134)	2,032